

## 第21回学都仙台コンソーシアム定期総会議事録（要旨）

### 1. 日時

---

平成28年6月22日（水）10時30分～11時35分

### 2. 場所

---

仙台国際ホテル 平成の間（仙台市青葉区中央4丁目6番1号）

### 3. 出席者

---

28会員機関（出席者の役職名・氏名は＜別紙＞資料参照）

石巻専修大学、尚絅学院大学、聖和学園短期大学、仙台白百合女子大学、仙台青葉学院短期大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学、東北大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北医科薬科大学、放送大学宮城学習センター、宮城学院女子大学、宮城教育大学、宮城誠真短期大学、宮城大学、仙台高等専門学校、仙台商工会議所、一般財団法人東北多文化アカデミー、一般社団法人みやぎ工業会、国立研究開発法人理化学研究所、宮城県、仙台市

（委任状） 仙台大学、公益財団法人仙台観光国際協会

会議に先立ち、去る5月28日にご逝去された仙台青葉学院短期大学前学長藤村重文先生のご冥福を祈り黙とうを行った。

### 4. 定足数の確認等

---

佐藤事務局長より、本会規約により本総会は成立する旨の報告があった。また、代表者変更のあった5機関が紹介され自己紹介があった。

### 5. 議長選出

---

規約第14条第5項に基づき、今野会長を議長に指名した。

### 6. 議事録署名人の選出

---

規約第17条第1項に基づき、東北大学の里見総長、宮城誠真短期大学の山口学長を議事録署名人に選出した。

### 7. 議事

---

#### 第5号議案 平成28年度事業部会の部会長について

議事進行上、第5号議案を先に審議することとし、事務局から平成28年度事業部会の部会長について、配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

### **第1号議案 平成27年度事業報告について**

事務局及び各事業部会長より、平成27年度事業報告について、配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

### **第2号議案 平成27年度収支決算書について**

事務局より、平成27年度収支決算書について、配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

### **第3号議案 平成27年度監査報告について**

東北文化学園大学学長の土屋監事、聖和学園短期大学学長の鳴海監事が欠席のため、両監事による監査報告を事務局より代理報告することの了承を得て、事務局より、平成27年度監査報告書に基づき、事業及び収支決算については正確かつ適正に処理されていることを認めた旨の報告が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

### **第4号議案 平成28年度運営委員会委員の変更選出について**

事務局より、平成28年度運営委員会委員の変更選出について、配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

## **8. 報告事項**

---

### **(1) 平成28年度各事業部会の活動報告について**

#### **【単位互換事業部会】**

長屋部会長より、配付資料の一部を修正し、以下の事業進捗状況の報告がなされた。

- ・平成28年度前期の単位互換ネットワークにおいては、派遣延べ人数は8大学から76名。  
また、受け入れ大学は7大学であり、専門フランス語など28科目が提供されている。

#### **【サテライトキャンパス事業部会】**

熊野部会長より、配付資料の一部を修正し、以下の事業進捗状況の報告がなされた。

- ・平成28年度サテライトキャンパス公開講座の実施講座数は、49コマを予定している。前期分の講座については概ね確定したが、受講者数については変動がある。また、後期分については講座内容、講師等が未定になっているところがあるので、講座開設について協力願いたい。

#### **【広報事業部会】**

佐藤部会長より、配付資料に基づき、事業進捗状況の報告がなされた。

- ・平成27年度からの継続事業として、①ホームページの更新・充実 ②広報のサポート活動への支援 ③学都仙台コンソーシアムリーフレットの作成（本日配付）④広報サポートスタッフが作成したG. S. C. フリーペーパーの発行、を予定している。
- ・平成28年度から新規に行う事業は特段予定していない。
- ・平成28年度の予算としては、広報サポートスタッフに謝金を150,000円計上し、総額965,000円とした。
- ・広報サポートスタッフのメンバーは、昨年度5名であったが今年度は8名でスタートする。

## 【企画事業部会】

欠席の千葉部会長に代わって渡邊部会長代理より、配付資料に基づき、事業進捗状況の報告がなされた。

- ・継続事業として、教員免許更新共同事務サーバーの運用を東北学院大学が行う。
- ・加盟機関で開催されるFD・SDに関するワークショップやシンポジウムの情報を取りまとめ、ホームページ上で告知していく。
- ・学都仙台コンソーシアム設立10周年記念事業を平成29年2月21日(火)もしくは24日(金)に仙台ガーデンパレスで開催する原案を作成した。先日、実行委員会が立ち上がり引継ぎを行った。
- ・全国大学コンソーシアム研究交流会が平成28年9月10日(土)・11日(日)に広島市・エリザベト音楽大学で開催され1名の参加を予定している。参加候補者については会長校に依頼している。
- ・企画部会の下部組織として発足した国際交流事業検討委員会は、委員長を東北多文化アカデミーの押谷代表にお願いし、1年かけて具体案を検討することとした。

## 【復興大学事業部会】

石川部会長より、配付資料に基づき、事業進捗状況の報告がなされた。

- ・復興人材育成教育コースは東北大学が担当し、復興人材育成の授業あるいは市民向けの公開講座等を行う。
- ・教育復興支援事業は宮城教育大学が担当し、児童生徒への支援あるいは現場の教員への研修等を行う。
- ・地域復興支援ワンストップサービス事業は東北工業大学と石巻専修大学が担当し、企業巡回訪問等を行う。
- ・災害ボランティアステーション事業は東北学院大学と尚絅学院大学が担当し、大学間連携共同ボランティア活動等を実施する。

## (2) 学都仙台コンソーシアム10周年記念事業について

学都仙台コンソーシアム設立10周年記念事業実行委員会の見上実行委員長及び会長校である東北工業大学石川副学長より、配付資料に基づき、進捗状況について報告がなされた。

- ・企画部会で作成された原案をもとに、実行委員会及び運営委員会で検討し、本日の提案とした。
- ・開催日は、来年2月21日(火)もしくは24日(金)を予定しており、午前中に総会、午後に記念事業を行う。
- ・会場については、収容人員、アクセス等を考慮し再検討を進めている。
- ・主催を学都仙台コンソーシアム、共催を仙台学長会議とすることで学長会議の承諾を得ている。
- ・内容としては、式辞、事業報告、記念シンポジウム、基調講演、パネルディスカッション、記念祝賀会等を予定している。
- ・本日の資料には予算計画が提出されていないが、会場の問題や外部からの基調講演者などにより経費負担増も見込まれ、限られた予算では不足することも考えられることから、各機関に支援を要請することも考えている。

- ・今後、実行委員会で検討を進め、9月の運営委員会までに実施案をまとめることとし、最終決定は運営委員会に一任することで承認された。
- ・日程、その他が決定次第、機関代表者にはメール等で知らせることとした。
- ・松本東北学院大学長より、基調講演の候補者として、大学コンソーシアムの発祥の地である京都圏、或いは北陸を中心に活動しているグローバル（グローバルとローカルをかけた造語）の関係者がよいのではないかとの意見があった。

## **9. その他**

---

### **・学都仙台コンソーシアム事業改善について**

事務局より、平成25年度末に提案された事業改善を受け、事業部会並びに運営委員会で検討を行い、答申書を本会に提出する予定であったが、次回以降の運営委員会及び総会に提案するとの報告があった。